

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に係る活用事業及び実施結果

No.	補助・単独	交付対象事業 (活用事業) の名称	事業の概要 (①②③を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象 (交付対象者、対象施設等)	経済対策との 関係	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額) 【円】	臨時交付金充当額	実施結果 (効果)
								【円】	
合計							469,175,786	323,081,000	
1	単	地域共通券配布事業	①キャッシュレス決済の利用率の低い70歳以上の市民に、地域共通券を配布することで、感染拡大の影響による市民生活支援と地域の消費喚起をもって新型コロナにより打撃を受けた経済の立て直しを行う。 ②地域共通券費用、説明チラシ、配布用経費 ③70歳以上の市民	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	R3.6	R4.3	17,622,985	17,622,985	市内の70歳以上の市民に、500円分の地域共通券を35,230枚配布し、経済支援を行った。
2	単	戸田市地域くらし応援券支給事業	①新型コロナウイルスの感染拡大により大きな影響を受けている事業者及び市民を支援するため、地域くらし応援券を支給し、市内消費の活性化を図る ②商品券費用、配付用経費 ③事業者及び市民	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	R3.9	R4.3	355,000,000	239,074,015	市民71,000人に、それぞれ500円分の地域くらし応援券を配布し、経済支援を行った。
3	単	小学校学習系学習者用パソコン整備事業	①新型コロナウイルスの感染拡大防止や切れ目ない学習環境を提供するため、市内の小学校1,2年生の学習用パソコンを購入し、ICTの推進環境を整備する。 ②学習者用パソコン購入費等 ③市内小学校(12校)	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R3.4	R4.3	96,552,801	66,384,000	市内小学校12校の生徒に対して、学習用パソコンを購入することで、生徒一人一人がICT環境に親しむとともに、リモートでの学習等も可能となったことによる切れ目のない学習が可能となった。